

会員各位

令和6年1月25日

令和5年度第2回士会主催症例検討会について-修正版-

一般社団法人 鳥取県理学療法士会
会長 三谷 菅雄
学術局長 山崎 祐輔
教育部長 松森 崇志

謹啓 極寒の候ではございますが、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より当士会運営ならびに本会会員のひとかたならぬご支援、ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

下記の内容にて令和5年度第2回士会主催症例検討会を開催することとなりました。つきましては、当日のスケジュール及び発表演題について修正がありましたのでご報告致します。システムの管理上、演題③を含めた履修登録が可能ですが、演題取り下げのため当日は、運動器2題、神経系1題、内部障害2題の計5題となります。よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日時：令和6年2月18日（日）9時00分～12時00分
2. 場所：まなびタウン東伯（鳥取県東伯郡琴浦町大字徳万 266-5 TEL：0858-52-1111）
3. 内容：聴講
4. 対象者：前期・後期研修未修了者
5. 申し込み方法：JPTA アプリより登録

※今回の症例検討会での聴講は、前期研修、後期研修における領域別研修（事例）の発表または聴講の要件に該当します。なお、前期研修期間中での聴講の場合、事前に **B-5（症例報告・発表の仕方）** を事前に修了して頂く必要があります。

当日のスケジュール

運動器① （セミナー番号：249316）

発表者：別所大樹先生 （三朝温泉病院）

演題名：「内側型変形性膝関節症における後足部のアライメントに着目したインソール療法の効果」

運動器② （セミナー番号：249317）

発表者：徳中晃大先生 （三朝温泉病院）

演題名：「自動運動を中心とした関節可動域練習により、腫脹・ROM の改善を図った症例」

運動器③ （セミナー番号：249318） →演題取り下げ

発表者：宮前美佑先生 （谷口病院）

演題名：「リハビリ入院のメリットとデメリットについて-多職種連携の在り方について-」

中枢系① （セミナー番号：249319）

発表者：石川衛先生 （大山リハビリテーション病院）

演題名：「脳出血による前頭葉損傷後の歩行障害に対する多面的なアプローチの検討」

中枢系② （セミナー番号：249320）

発表者：松森崇志 （鳥取赤十字病院）

演題名：「脳梗塞既往のある病歴の長い高齢心不全患者への再教育によって運動療法に関するセルフケア定着が可能であった一例」

内部障害 （セミナー番号：249321）

発表者：福田裕隆先生 （鳥取赤十字病院）

演題名：「IgA 関連肺炎を発症した一例（仮）」

以上